調査項目G　調査対象期間後に調査対象貨物の輸入が本邦の産業に実質的な損害が生ずるおそれに関する情報

|  |
| --- |
| * 本調査項目は、調査対象期間後に調査対象貨物の輸入が本邦の産業に実質的な損害が生ずるおそれに関する情報を求めるものです。 * 調査対象期間は、特に記載のない限り、令和4年（2022年）1月1日から令和6年（2024年）12月31日までです。 * 回答欄は必要に応じて拡大して使用してください。 * 本調査項目の回答に対する政府の検証に正確を期すため、各質問の回答を作成する上で用いた資料及びその根拠となる書類の写しを、添付資料として提出（日本語訳を添付）してください。また、その添付資料名等を質問状に添付された「（別添）添付資料一覧表」に記入し提出してください。なお、添付資料には、必ず右肩に質問項目番号を明記し、同一質問項目番号に関する資料が複数に及ぶ場合は、書類の上部中央に根拠資料の連番を記載してください。どの質問項目に対する回答にかかる根拠資料であるか明示されていない場合、提出したことが認識されない場合があります。 * 回答が無い場合は、数値に係るものは「0」、その他は「該当無し」としてください。空欄は、貴社が当該質問に対して回答する意思がないものとして取り扱います。 |

G-1　調査対象期間後の事業への影響

G-1-1　調査対象期間後の事業への影響の有無

調査対象貨物の輸入について、調査対象期間後、貴社の事業に影響を与えるような変化が生じましたか、又は生じることは見込まれますか。次のいずれか１つを選択してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 有 |  |
| 無 |  |

G-1-2　調査対象期間後の事業への影響の内容

上記G-1-1において、「有」と回答した場合には、その見込まれている時期、内容及び理由について、対象となる品種（鋼種、板厚、板幅及び用途等）も示しつつ、説明してください。また、その見込まれる影響の内容及び根拠を示す資料を**添付資料G-1-2**として提出してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時期 | 内容 | 品種 | 理由 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |